

要 旨

試験委託者

環境省

表 題スチレンオキシドのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

JCL028125

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1)被験物質: スチレンオキシド
- 2)実験方式: 半止水式 (24時間毎に試験液の全量を交換)
- 3)供試生物: ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4)実験期間: 96時間
- 5)試験濃度 (設定値):
対照区, 2, 4, 8, 16, 32 mg/L
公比; 2
- 6)試験液量: 3.0 L/容器
- 7)連数: 1容器/試験区
- 8)供試生物数: 10尾/試験区
- 9)試験温度: 24±1℃
- 10)照明: 16時間明/8時間暗
- 11)分析法: HPLC法

結 果

1)試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が試験開始時において設定値の90%以上であったが、24時間換水前は揮発および加水分解により設定値の40～50%であった。

また、以下の算出には測定値の幾何平均値を用いた。

2)96時間の半数致死濃度(LC50)： 8.83 mg/L (95%信頼区間：6.62～11.95 mg/L)

3)96時間の0%死亡最高濃度および100%死亡最低濃度：

0%死亡最高濃度； 2.67 mg/L

100%死亡最低濃度； 22.38 mg/L